

## 教科目名 独語 (German)

学科名・学年 : 全学科 5年 (教育プログラム 第2学年 ○科目)  
 単位数など : 選択 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5時間)  
 担当教員 : 峯本敏男

授業の概要			
ドイツ語は現在、約1億人の使用人口を持つ世界十大言語の一つであり、元々、英語とも姉妹語で共通点も多く、特に工学や学術分野においては今なお重要な言語である。このようなドイツ語を学ぶ本講では、授業を通して外国語学習の楽しさや面白さを体感させると同時に、英語圏とは異なる文化や考え方にも触れながら、ドイツ語の基礎力の習得と共にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視野の育成を目指す。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(G2), JABEE 目標(f)	
(1) ドイツ語が正確に発音できる。(定期試験, 小テスト) (2) 初級文法の基礎を習得し簡単な対話ができる。(定期試験および課題) (3) 平易なドイツ語の文を理解できる。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業概要説明, ドイツ語概観	ドイツ語がどんな言葉かを学ぶ。	【理解の度合い】
2	発音 (1)	ドイツ語のアルファベットを学ぶ。	
3	発音 (2)	母音, 変母音, 二重母音の発音を学ぶ。	
4	発音 (3)	子音の発音の基本を学ぶ。	
5	動詞の現在形 (1)	規則動詞の現在人称変化と基本文を学ぶ。	
6	動詞の現在形 (2)	基本動詞の構文と基本用法を学ぶ。	
7	名詞と冠詞 (1)	名詞の性と定冠詞の用法を理解する。	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
10	名詞と冠詞 (2)	名詞と基本的な格の用法を学ぶ。	
11	名詞と冠詞 (3)	名詞と不定冠詞の用法を理解する。	
12	名詞の複数形	名詞の複数形と用法を学ぶ。	
13	動詞の現在形 (3)	不規則動詞の現在人称変化を学ぶ。	
14	人称代名詞 (1)	人称代名詞の変化と基本用法を学ぶ。	
15	後期中間試験		
16	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
17	冠詞類	不定冠詞類の用法を学ぶ。	
18	接続詞と副文	従属接続詞の用法と副文基本構文を学ぶ。	
19	前置詞 (1)	前置詞の格支配の用法を理解する。	
20	前置詞 (2)	注意すべき前置詞の用法を学ぶ。	
21	助動詞 (1)	話法の助動詞の基本構文と意味を学ぶ。	
22	助動詞 (2)	話法の助動詞の注意すべき用法を学ぶ。	
23	動詞の三基本形	動詞の三基本形を理解する。	
24	後期期末試験		【試験の点数】 点
25	後期期末試験の解答と解説		【理解の度合い】
26	動詞の過去形	動詞の過去人称変化と用法を理解する。	
27	現在完了 (1)	現在完了形の基本構文と用法を理解する。	
28	現在完了 (2)	現在完了の注意すべき用法を学ぶ。	
29	分離動詞 (1)	分離動詞の基本構文と用法を理解する。	
30	分離動詞 (2)	分離動詞の注意すべき用法を学ぶ。	
31	再帰動詞	再帰代名詞と再帰動詞の基本用法を学ぶ。	
32	後期期末試験		【試験の点数】 点
33	後期期末試験の解答と解説		【総合達成度】
履修上の注意	新しい外国語の学習にとって、先ず基本文法の理解と発音の習得が最も重要である。授業中も集中して積極的に発話練習に取り組むこと。		
教科書	「Deutsch macht Spass! 気分はドイツ」, 三修社。		
参考図書			
自学上の注意	「継続は力なり」, 日頃から復習と音読練習を心がけること。		
関連科目	英語A, 英語V, プロジェクト演習II (専攻科)		
総合評価	達成目標の(1)~(3)について4回の定期試験と小テストや課題等で評価する。 総合評価=定期試験(80%) + 小テストと課題(20%)。 総合評価が60点以上を合格とする。 課題を全て提出し、総合評価が40~59点の者に対しては、再試験を行う。実施方法等については授業において明示する。		【総合評価】 点